

# 平成 30 年度愛媛県職員採用候補者（民間企業等経験者）試験案内

平成 30 年 8 月 24 日

愛媛県人事委員会

〒790-8570 松山市一番町四丁目 4 番地 2 愛媛県庁内 電話 (089) 912-2826  
愛媛県職員採用情報ホームページ <http://www.pref.ehime.jp/employment/>

平成 30 年 7 月に発生した未曾有の豪雨大災害を受け、愛媛県では、大規模災害の復旧事業等に従事した経験を持つなど、即戦力となる技術者を早急に確保するため、県外の民間企業等で培った先進的・専門的なノウハウを備える人材を緊急募集します。

〈求める業務経験の例〉

○大規模災害の復旧工事等の実務経験

・大規模災害復旧工事の設計や施工監理、農業農村整備、林業、木材産業の分野における復興事業等に携わった経験

○ICT施工の実務経験

・建設業、林業、木材産業等の人員不足等の課題に対応し工期短縮、生産性、安全性の向上を図るためICT機器を活用して工事の設計や施工監理、事業の企画、運営等に携わった経験

○インフラメンテナンスの実務経験

・インフラの老朽化、維持管理増大に対応するため、損傷の早期発見、関係者間での情報共有、産学連携・官民連携を推進した経験

- ◆ 第 1 次試験は、受験申込み時に提出していただくエントリーシートによる書類選考です。
- ◆ 採用時期は、平成 30 年 11 月以降（順次）となります。（採用は、採用候補者の事情を考慮し、主に平成 30 年 11 月以降平成 31 年 4 月 1 日までに行われる予定です。）
- ◆ 受験申込みは、全てインターネットによる申込みとし、愛媛県職員採用情報ホームページの「愛媛県採用試験受験申込システム」から受け付けます。

≪受付期間 8 月 24 日（金）午後 1 時～9 月 18 日（火）午後 5 時 15 分≫



愛媛県 イメージアップ  
キャラクター  
みぎやん



愛媛県職員採用情報  
ホームページはこちら

## 1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分	採用予定人員	職務内容
総合土木	10 人程度	知事部局又は公営企業管理局の本庁又は地方機関に勤務し、道路、河川、砂防、港湾、都市計画、土地改良、農村環境基盤整備等に関する計画、設計、施工監理等の業務に従事します。
林業	3 人程度	知事部局の本庁又は地方機関に勤務し、林業の振興、林業技術・林業経営の普及指導、林産物のブランド化・販売促進、森林整備の推進、治山林道事業、林業に関する試験研究等の業務に従事します。

## 2 受験資格

次の全ての要件を満たす者が受験できます。

- (1) 昭和 54 年 4 月 2 日から平成 9 年 4 月 1 日までに生まれた者
- (2) 日本の国籍を有する者
- (3) 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条各号のいずれにも該当しない者
- (4) 愛媛県外に本社を置く民間企業等における職務経験を 5 年以上（平成 30 年 8 月末日現在）有する者

なお、職務経験に係る留意事項は、次のとおりです。

- ア 「民間企業等における職務経験」には、会社員、団体職員、公務員、自営業者等として、一つの企業又は団体等で1年以上継続して就業（1週間当たりの所定労働時間が30時間以上のものに限る。）していた期間が該当します。
- イ 職務経験が複数ある場合は、通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職務経験のみ通算することができます。
- ウ 雇用契約の期間が1年未満の場合であっても、継続して就業した後に雇用期間が更新され、同一の職務に継続して従事した場合であって、更新前後の就業期間を合算して1年以上となる場合は、その期間を通算することができます。
- エ 休暇・休業・退職等のため、連続して1か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経験に通算することができません。
- オ 職務経験は、月単位で算定します。従事期間が1年未満の月については、15日以上は1月として計算し、14日以下は切り捨てることとします。

### 3 試験日程、試験会場及び合格発表

区分	試験日	受験地	試験会場	合格発表	備考
第1次試験	—	—	—	9月28日 (金)	第1次試験は書類選考です。
第2次試験	10月6日 (土)	松山	愛媛県庁 (松山市一番町4-4-2)	10月下旬	詳細は、第1次試験合格者に通知します。
	10月7日 (日)	東京	都道府県会館 (東京都千代田区平河町2-6-3)		
	10月8日 (月・祝)	大阪	大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4)		

受験地は、松山、東京、大阪の中から、希望地を順位付けして申し込んでください。各試験会場の予定受験者数の状況によって、第2希望以下の受験地を指定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

合格発表は、合格者の受験番号を愛媛県庁前掲示板に掲示するほか、愛媛県職員採用情報ホームページ（以下「ホームページ」という。）にも掲載します。

### 4 試験の方法等

- (1) 試験は、第1次試験及び第2次試験とし、次のとおり行います。

区分	試験・検査種目	配点	試験の内容
第1次試験	エントリーシートによる書類選考	100点	民間企業等における経験・実績や県行政に対する意欲等について、受験申込み時に提出されたエントリーシートにより審査します。
第2次試験	適性・基礎能力検査	—	職務遂行に必要な適性等について、検査を行います。
	口述試験	240点	人物について総合的に評定するため、個別面接を行います。

- (2) エントリーシートは、ホームページに掲載された所定の様式（Excel形式）をダウンロードし、必要事項を入力の上、受験申込み時にインターネットにより提出（システムから入力済みの電子ファイルをアップロード）してください。（一旦提出されたエントリーシートの内容変更や差し替えは、認めません。）

- (3) 提出されたエントリーシートが次のいずれかに該当する場合は、採点を行わず、不合格とします。
- ア 記載内容に虚偽又は不正があると認めた場合
  - イ 所定の様式又はファイル形式以外（愛媛県人事委員会事務局のパソコンで正常にファイルを展開できない場合を含む。）の場合
- (4) 第1次試験の合格者は、エントリーシートの得点の高い順に決定します。ただし、一定の基準に達しない場合には、得点にかかわらず不合格となります。
- (5) エントリーシートは、第2次試験においても、参考資料として使用します。
- (6) 最終合格者は、第2次試験（口述試験）の得点の高い順に決定します。ただし、第2次試験の試験・検査種目のうち、一定の基準に達しない種目がある場合には、得点にかかわらず不合格となります。

## 5 受験申込み

- (1) 受験の申込みは、ホームページからシステムにアクセスし、画面の指示に従って全ての必要項目を入力の上、受付期間中に送信してください。（郵送や持参による申込みは受け付けません。）  
なお、受付期間は次のとおりです。  
**平成30年8月24日（金）午後1時から9月18日（火）午後5時15分まで**
- (2) 申込みは「事前登録」と「本申込み」の2段階方式となっています。まず、事前登録を行いID番号とパスワードを取得した後、受付期間中にシステムのマイページにログインして本申込みを行ってください。（ID番号とパスワードは受験番号の確認等、以後の手続きに必要ですので、必ず控えておいてください。）
- (3) 本申込みの受付が完了したら、登録されたメールアドレス宛に「申込み完了のお知らせ」の電子メールを自動送信します。この電子メールが届かない場合は、必ず受付期間中に愛媛県人事委員会事務局へ問い合わせてください。
- (4) 申込方法等に関する問い合わせは、受付期間中の午前8時30分（受付開始日は、午後1時）から午後5時15分まで（ただし、土曜日、日曜日及び祝日等の閉庁日を除く。）受け付けます。  
（必ず電話で愛媛県人事委員会事務局へ問い合わせてください。）
- (5) 受付期間内に申込みが完了しなかった場合は、受験できません。（受付期間中は、24時間申込みを受け付けますが、保守点検作業等のためシステムを停止する場合がありますほか、受付期間終了の直前は、システムが混み合うおそれがあるので、余裕を持って申込みを行ってください。）  
なお、使用される機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。

## 6 受験番号の通知及び受験票の交付

- (1) 受験番号は、受験申込受付締切後にお知らせします。（登録されたメールアドレス宛に「受験番号のお知らせ」の電子メールを送信しますので、システムのマイページにログインして自分の受験番号を確認してください。なお、9月25日（火）までに電子メールが届かない場合は、愛媛県人事委員会事務局へ問い合わせてください。）
- (2) 受験票は、第1次試験合格者のみ出力することができます。第1次試験に合格された方には、合格発表後、「受験票交付のお知らせ」の電子メールを送信しますので、システムのマイページにログインし、受験票をダウンロードして印刷してください。
- (3) 印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入の上、受験者本人が署名して第2次試験受験の際に必ず持参してください。

## 7 合格から採用まで

(1) この試験の最終合格者は、愛媛県職員採用候補者として採用候補者名簿（以下「名簿」という。）に記載されます。

この名簿は、原則として、平成 30 年 11 月以降の採用に対するもので、その有効期間は、名簿に記載された日（合格通知書に記載）から 1 年間です。

(2) 採用は、名簿に記載された者のうちから任命権者（知事等）が選考を行い、決定します。したがって、名簿に記載された者が全て採用されるとは限りません。

(3) 最終合格者には、職務経験の確認のため職歴証明書（本人以外の第三者が作成したものに限る。）の提出を求めます。それにより受験資格を満たしていることが確認できない場合、又は職歴証明書が提出されない場合は、採用されません。

## 8 給与

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和 26 年愛媛県条例第 57 号）等の規定に基づき、採用前の経歴に応じて決定されます。

例えば、採用時の年齢が 30 歳で、大学卒業後民間企業等における職務経験が 8 年の場合、月額 240,000 円程度です。（あくまで例であり、職務経験の内容等により金額は異なります。）

このほか該当者に対しては、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

## 9 試験結果の開示

この試験の結果については、愛媛県個人情報保護条例（平成 13 年愛媛県条例第 41 号）第 29 条第 1 項の規定に基づき、口頭により開示を請求することができます。開示を請求する場合は、受験者本人が、本人であることを確認できる顔写真付きの書類（運転免許証等）を持参の上、午前 8 時 30 分（合格発表当日は、合格発表後）から午後 5 時 15 分までの間に、愛媛県人事委員会事務局へ直接お越しください。（ただし、土曜日、日曜日及び祝日等の閉庁日は受付できません。）

なお、電話、はがき等による開示の請求はできませんので、注意してください。

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第 1 次試験不合格者	第 1 次試験の得点及び順位（ただし、一定の基準に達しない場合は、その旨）	第 1 次試験合格発表の日から 1 月間	愛媛県人事委員会事務局
第 2 次試験受験者	第 1 次試験の得点及び順位並びに第 2 次試験の得点及び順位（ただし、第 2 次試験で一定の基準に達しない試験種目又は検査種目がある場合は、順位に代えて当該試験種目名又は検査種目名）	第 2 次試験合格発表の日から 1 月間	